白川町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和7年9月18日

白川町長 佐伯正貴

白川町条例第18号

白川町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例

白川町職員の旅費に関する条例(昭和32年白川町条例第22号)の一部を次のように改正する。

<i>)</i> • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
改 正 後	改 正 前
(普通旅費の種類)	(普通旅費の種類)
第6条 (略)	第6条 (略)
$2\sim6$ (略)	2~6 (略)
7 宿泊料は、旅行中の1夜につき、宿泊	7 宿泊料は、旅行中の <u>夜数に応じ1夜当</u>
に要する費用を実費額により支給する。	たりの定額 により支給する。
8 (略)	8 (略)
(旅費の計算)	(旅費の計算)
第10条 1日の旅行において日当 <u>の</u>	第10条 1日の旅行において日当 <u>または</u>
	宿泊料(扶養親族移転料のうちこれらの
	旅費に相当する部分を含む。以下この条
	<u>において同じ。) について</u> 定額を異にす
る事由が生じた場合には、額の多い方の	る事由が生じた場合には、額の多い方の
定額による日当を支給する。	定額による日当 <u>又は宿泊料</u> を支給する。
(宿泊料)	(宿泊料)
第18条 宿泊料の額は、旅行中の宿泊に	第18条 宿泊料の額は、宿泊先の区分に
要する費用の額とし、1夜につき、国家	応じた別表第1の定額
公務員等の旅費に関する法律(昭和25	
年法律第114号)に基づき国家公務員	
に支給される宿泊費を基準として規則で	
<u>定める額</u> による。	による。
2 (略)	2 (略)
(着後手当)	(着後手当)
第21条 着後手当の額は、別表第1の日	第21条 着後手当の額は、別表第1の日
当定額の5日分及び 赴任に伴い住所又	当定額の5日分 <u>および</u> 赴任に伴い住所 <u>ま</u>

は 居所を移転した地の存ずる地域の区 たは居所を移転した地の存ずる地域の区

改正後

分に応じた宿泊料___の5夜分に相当する額による。

(在勤地内旅行の旅費)

- 第24条 在勤地内における旅行について は、次の各号の一に該当する場合におい て、当該各号に規定する額の旅費に限 り、支給する。
 - (1) (略)
 - (2) 公務上の必要又は天災その他やむを 得ない事情により、宿泊する場合に は、______宿泊料____の2分の1 以内において町の規則で定める宿泊料 (日当、宿泊料及び食卓料)
- 第28条の5 日当_____の額は、旅 行地の区分に応じた別表第3の定額によ る。
- 2 第28条の2第5号の規定により寝台 料金を支給する場合における宿泊料の額 は、<u>第18条第1項の規定により規則で</u> <u>定める額</u> の10分の 7に相当する額による。
- 3 (略)
- 4 第17条第2項及び第3項、第18条 並びに第19条第2項の規定は、 外国旅行の場合の日当、宿泊料及び食卓 料について準用する。

別表第1

【別記1 参照】

別表第3

【別記2 参照】

改正前

分に応じた宿泊料<u>定額</u>の5夜分に相当する額による。

(在勤地内旅行の旅費)

- 第24条 在勤地内における旅行について は、次の各号の一に該当する場合におい て、当該各号に規定する額の旅費に限 り、支給する。
 - (1) (略)
 - (2) 公務上の必要又は天災その他やむを 得ない事情により、宿泊する場合に は、<u>別表第1の</u>宿泊料<u>定額</u>の2分の1 以内において町の規則で定める宿泊料 (日当、宿泊料及び食卓料)
- 第28条の5 日当<u>及び宿泊料</u>の額は、旅 行地の区分に応じた別表第3の定額によ る。
- 2 第28条の2第5号の規定により寝台 料金を支給する場合における宿泊料の額 は、前項の規定にかかわらず、旅行地の 区分に応じた別表第3の定額の10分の 7に相当する額による。
- 3 (略)
- 4 第17条第2項及び第3項、第18条 第2項並びに第19条第2項の規定は、 外国旅行の場合の日当、宿泊料及び食卓 料について準用する。

別表第1

【別記1 参照】

別表第3

【別記2 参照】

附則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和7年10月1日から施行する。 (経過措置)
- 2 この条例による改正後の白川町職員の旅費に関する条例の規定は、この条例の施行の日以後に出発する旅行から適用し、同日前に出発した旅行については、なお従前の例による。

【別記1】

改正後

○ 内国旅行における日当 及び食卓料

区分	日当 (1日につき)	食卓料(1夜につき)
町長等	2,600円	2,600円
7級以下3級以上の職務にある者	2,200円	2,200円
2級以下の職務にある者	1,700円	1,700円

改正前

○ 内国旅行における日当、宿泊料及び食卓料

区分	日当(1日につ			宿泊料(1夜につき)					食卓料	(1	夜に			
四 刀	き)				1	甲地	方		Z	地力	<u>ī</u>	つき)		
町長等	2,	6	0	0 円	13,	1	0	0円	11,	8 (0円	2,	6 (00円
7級以下3級以上の職務にある者	2,	2	О	0 円	10,	9	0	0円	9,	8 () 0 円	2,	2 (00円
2級以下の職務にある者	1,	7	0	0 円	8,	7	0	0円	7,	8 (0円	1,	7 (円0円

備考

- 1 宿泊料の欄中甲地方及び乙地方の区分については、国家公務員等の旅費に関する法律(昭和25年法律第114号)の規定の例による。
- 2 固定宿泊施設に宿泊しない場合には、乙地方に宿泊したものとみなす。

【別記2】

改正後

○ 外国旅行における日当 及び食卓料

区分		食卓料(1			
	指定都市	甲地方	乙地方	丙地方	夜につき)
町長等	7,200円	6,200円	5,000円	4,500円	6,700円
7級以下3級以上の職務にある者	6,200円	5, 200円	4, 200円	3,800円	5,800円
2級の職務にある者	5,700円	4,800円	4,000円	3,500円	5,200円
1級の職務にある者	5,300円	4,400円	3,600円	3,200円	4,800円

備考

- 1 指定都市、甲地方、乙地方及び丙地方の区分については、<u>国家公務員等の旅費に関する法</u> <u>律の一部を改正する法律(令和6年法律第22号)による改正前の</u>国家公務員等の旅費に関 する法律の規定の例による。
- 2 船舶又は航空機による旅行(外国を出発した日及び外国に到着した日の旅行を除く。)の 場合における日当の額は、丙地方につき定める定額とする。

改正前

○ 外国旅行における日当、宿泊料及び食卓料

日当 (1日につき)					宿	食卓料			
区分	指定都	甲地方	乙地方	丙地方	指定都	甲地方	乙地方	<u>丙地方</u>	(1夜
	市				市				につ
									き)
町長等	7, 200	6, 200	5,000	4,500	22, 500	18,800	15, 100	13, 500	6,700
	円	円	円	円	<u>円</u>	<u>円</u>	<u>円</u>	<u>円</u>	円
7級以下3級以上	6, 200	5, 200	4, 200	3,800	19, 300	16, 100	12,900	11,600	5,800
の職務にある者	円	円	円	円	<u>円</u>	<u>円</u>	<u>円</u>	<u>円</u>	円
2級の職務にある	5, 700	4,800	4,000	3, 500	17,800	14, 700	11,800	10,600	5, 200
者	円	円	円	円	<u>円</u>	<u>円</u>	<u>円</u>	<u>円</u>	円
1級の職務にある	5, 300	4, 400	3,600	3, 200	16, 100	13, 400	10,800	9,700	4,800
者	円	円	円	円	<u>円</u>	円	<u>円</u>	<u>円</u>	円

備考

1	指定都市、	甲地方、	乙地方及び丙地方の区分については、	
				国家公務員等の旅費に関
-	トる法律の規	見定の例に	こよる。	

2 船舶又は航空機による旅行(外国を出発した日及び外国に到着した日の旅行を除く。)の場合における日当の額は、丙地方につき定める定額とする。